



こんにちは佐高です

佐呂間高校HPでもご覧ください！

URL:<http://www.saroma.hokkaido-c.ed.jp>

第55回 卒業証書授与式

卒業式『答辞』より

穏やかな春の訪れが感じられる今日、この良き日に、私たち26名は、それぞれの思いを抱き卒業します。今日と同じようにこの体育館で入学式を迎えてから3年間はあっという間でした…(中略)

6年間一緒に学んだクラスメイトとも今日でお別れです。これから待っている世界は、これまで以上に刺激が多く楽しいものだと思います。挫折するときもあると思います。しかし、ここで仲間と共に学んできた私たちがならきっと乗り越えていけるはずです。私も辛いことがあれば、高校生活を思い出し、励みにしたいと思います。また合う日までそれぞれ頑張しましょう。担任の土佐林先生は3年間、このクラス26人一人ひとりと向き合ってくださいました。いつでも優しく笑顔を絶やさない先生に何度も助けてもらいました。先生のバンザイが聞けないのは寂しいですが、これからは教わったことを胸に、進んで行きたいと思います。3年間ありがとうございました。そして、お母さん、毎日美味しいお弁当をありがとう。お母さんの優しさがいつも私の支えでした。お父さん、反抗してぶつかり合うこともありましたが、お父さんに支えられて生きているということは、わかっていました。二人の愛を直に感じて育った18年間は幸せな時間でした。いつの日か、与えてくれた事以上のお返しが出来るように頑張ります。

最後になりましたが、本日私たち26名の卒業式にご臨席くださいました皆様のご健康とご多幸、そして71周年を迎えます佐呂間高校のさらなる発展を祈念し、答辞といたします。 平成31年3月1日 卒業生代表 鎌田 麗音

主な表彰者一覧

【皆勤賞】

佐藤広樹、斎藤千聖

【成績優秀】

青野ひかり、小松瑞季
斎藤千聖

【全商成績優秀】 佐藤広樹

【栗林研練褒章】 斎藤千聖

【特別功労賞】

石川琴音、海老名佑香
木船紗綾、中道 唯
住吉 明

修了式・離任式

3月末をもって離任された職員を紹介します。

3月22日(金)、修了式に引き続き離任式が行われ、今年は4名の先生方とお別れしました。転退職する先生方からは温かいお言葉をいただき、生徒会執行部より花束を贈りました。お別れはとても寂しいですが、新天地でのご活躍をお祈り申し上げます。



◇◇◇ 転出者一覧 ◇◇◇

古瀬径二	校長先生	富川高校へ転出
笹 正和	先生	北見商業高校へ転出
山本真平	先生	名寄高校へ転出
市原昌美	事務員	退職

※裏面にあいさつ文を掲載しています。

『可能性を信じて』



古瀬校長先生

佐呂間町の皆様、大変お世話になりました。1年6ヶ月という短い期間ではありましたが、生徒・保護者・地域の皆様のおかげで大変充実した学校生活を過ごすことができました。本当にありがとうございました。在任中は、キャッチフレーズ「プレミアム・スモール佐呂間高校」のもと、小さな学校だからこそできる教育の充実を念頭に学校経営にあたって参りました。幸い今年度は、学習面でも部活動や学校行事でも、次代の佐高生達に「僕達にも私達にもできる」と感じられる実績をある程度残すことができたのではないかと思います。私は、これからの教育には、この「できる感覚」こそが大事になるのではないかと考えています。いわゆる「根拠のない自信」といわれているものではないでしょうか。いささか無責任のようにも思えますが、「根拠がない」のは明確な説明ができないことを指すだけで、裏側にある様々な努力や自分を信じるエネルギーを否定するものではありません。もちろん「根拠のある自信」も大切です。これまでの知識や経験に従って確実に課題を解決することはどのような場面でも必要とされます。しかし、根拠が崩れてしまえば自信も失われるという弱さを持っています。一方、「根拠のない自信」は根拠がないからこそ、少々の失敗にもこだわりがなく柔軟な視点から課題解決までの方策を試すことができます。

新任地においても佐呂間高校と同様、生徒一人ひとりに寄り添い地道な努力を重ねさせ、自分を信じるエネルギーを高めさせ、未知の課題に対する「根拠のない自信」を引き出し、生徒の可能性を広げる教育活動を続けていきたいと思っています。ありがとうございました。



このたび、4月1日付けで北海道北見商業高等学校に移動となりました。

佐呂間高校は教員生活7校目の学校として、7年間勤務させていただきました。校務的には自分の思いが通らないことが多くありましたが、生徒との関わりの中では、検定試験の取り組みをはじめ様々な場面で結果を残すことができたのではないかと思います。北見からの通勤のため、保護者の皆様方にもご迷惑をおかけしたことも多々あったと思いますが、自分なりに精一杯の佐呂間高校勤務でした。佐呂間町の各方面の方々に感謝いたします。本当にありがとうございました。



笹先生



山本先生

「出逢えてよかった」

佐呂間高校で過ごした6年間はあつという間で、何にも代え難い素晴らしい思い出となりました。赴任当初は知り合いがおらず不安を感じていましたが、今となってはどこへ行っても声をかけていただけるようになりました。これも6年続けた朝野球(オールフレンズの皆さんに感謝！)や稚貝放流(若里の宮下さんに感謝！)、そして学校開放講座(来て下さった皆様に感謝！)などを通して多くの町民の皆様と交流を持つことができたからです。特に「音届けコンサート」では、町内の保育所・学校・高齢者施設等を高校生やゲストの演奏家とともに訪問・演奏し、喜んでいただくことができました。(全てのサポートしてくれた町教委の皆さん、ゲストのお腹を幸せていっばいしてくれた若里の水戸さんに感謝！)自分は教員として教える立場ではありましたが、生徒の成長する姿から学ぶことが多く、「教えるより教わることの方がずっと多い」と感じていました。佐呂間での経験を活かし、これからも努力したいと思います。タイトルの言葉は大変お世話になった方に別れ際に言われた言葉です。涙が止まりませんでした。「皆さんに出逢えてよかった」これが僕の気持ちを最も適切に表現できる言葉だと思います。6年間お世話になりました。



市原さん

着任式の時は「そうそうこんな感じ」程度の感想だった体育館の舞台上も、この一年で様々な思い出が蘇り、離任式では懐かしうてしょうがありませんでした。変わりゆくつつ、変わらない部分もある佐呂間高校。大変お世話になりました。



1学年 卒業生講話

昨年度の卒業生6名の協力により、1年生を対象とした卒業生講話を実施しました。各方面で活躍する身近な先輩の話は、進路決定を目指す1年生にとって、大変有意義な時間となりました。卒業生みなさん、ありがとうございました。

ご協力いただいた卒業生

林 明日人 さん	東海大学
大谷 つぐみ さん	北海道武蔵女子短期大学
結 城 勇 人 さん	札幌ベルエポック製菓調理専門学校
今 地 孝 樹 さん	北海道情報専門学校
梅 田 弥 咲 さん	北海道スポーツ専門学校
中 嶋 雄 樹 さん	佐呂間町役場



視覚障がい体験学習



3月18日(月)、1年生の総合的な学習の時間において実施しました。小林治療院の小林精治様を講師に迎え、講演及び点字を体験しました。生徒感想からは「あきらめないことが大切」「やればできる」といった言葉が強く印象に残ったようです。貴重なお話しをしていただき、ありがとうございました。

合格発表！



本校では、21名の合格が発表されました。おめでとうございます！



主な4月の行事予定

2 火	教科書販売(新2・3年) 13:00~18:00
8 月	始業式・着任式
9 火	入学式・学校概要説明会
10 水	対面式・部局紹介
11 木	基礎力診断・実力判定テスト
12 金	生徒会常任委員会(前期計画)
15 月	写真撮影(全学年)
16 火	心電図・X線検査・内科検診
17 水	部決定
21 日	授業参観日・PTA総会
24 水	生徒総会議案書審議
25 木	生徒会常任委員会